



CAMPUS

Vol. 132

2019 SPRING

奈良工業高等専門学校

平成31年3月発行

〒639-1080 奈良県大和郡山市矢田町22

奈良工業高等専門学校 広報センター

TEL. 0743-55-6034 (CAMPUS担当)

ホームページ <http://www.nara-k.ac.jp>

メールアドレス gakusei@jim.nara-k.ac.jp

全国高等専門学校ラグビーフットボール大会優勝！



青少年のための 科学の祭典 2018 奈良大会



手芸同好会発足



C contents

- 巻頭言 02
- 学生チャレンジプロジェクト成果報告 ... 03
- 同窓会50周年記念事業
- クラブ・同好会紹介(サッカー・手芸) ... 04
- 卒業・専攻科修了おめでとう! 05

- 全国高専ラグビーフットボール大会 優勝!
- 高専女子フォーラムの参加報告 08
- 学生表彰(優秀賞・皆勤賞・特別賞など) ... 09
- カウンセラーだより 10
- ソーシャルワーカーだより 11

I information

- ☆青少年のための科学の祭典
- ☆卒業記念品の寄贈
- ☆行事予定(4月~9月)



藤田 直幸

**専攻科長
校長補佐(研究推進)
女性エンジニア養成推進センター長**

「私は精神的に3歳児のようなところがある。」—全米オープン、全豪オープンと優勝し、大活躍した大坂なおみさんは、全豪オープンの開幕前にそう語ったそうです。そして、全豪の優勝後には、「(毎日、試合で勝ってるので)毎日1歳ずつ成長しているから、今日は5歳かな」と笑いを誘ったと報道されています。彼女は、「自分にとっての最大の目標は、より成長すること。人間として成長すること。」とも語っています。彼女の成長のバロメーターの一つである世界ランキングも、2018年1月に70位だったのが全豪の優勝で1位になりました。成長を目指して努力し続ける限り、これからも、彼女の活躍は続くでしょう。

『成長』することは、昨日の自分には出来なかったことが出来るようになること、前進すること、自分の中に新たな変化がみられることです。そして、成長することは、若者の特権であると言えます。将棋界で今、最も注目を集めている藤井聡太さんもメキメキと成長し、快進撃を続けています。若い時だからこそ、ググッと驚くような成長ができるということもあると思います。

では、成長するには、どうすれば良いのでしょうか?それは『体験すること』と密接に結びついています。頑張った経験、成功した体験、時には失敗した体験もあなたの成長にきっと役立つはず。いろいろな体験をすることは、自分の中に成長のための財産を築いていくことにつながります。他の人が頑張っている姿を見ても、あなた自身の成長にはつながりません。あなた自身が自分でやってみて初めてあなたの成長として実感できるのです。

奈良高専では、日常の講義や実験実習などはもちろんですが、それ以外にも様々な成長につながるプログラムが用意されています。部活動などを通じて、計画性や忍耐力、チームワーク、リーダーシップなどを身に着けることができます。また、様々なコンテストへの応募のチャンスや、グローバルな体験ができる機会も増えてきました。ここでは、私が、担当している新たに始まろうとしている2つのプログラムについて、紹介したいと思います。

○しなやかエンジニア教育プログラム

資源が少ない日本は、モノづくりの強みを発揮し、経済発展を遂げてきました。しかし、中国をはじめとするアジア諸国のモノづくりの力も急成長しており、今後は、単にモノを作るだけではなく、その製品が人々の生活に新たな価値与えるような「コトづくり」が重要となってきています。「コトづくり」ができるようになるには、工学の知識のみならず、人々の必要や社会の変化から新たなものを見つけ出す能力が必要です。しなやかエンジニア教育プログラムでは、そのために必要な、「感性」と「表現力」を磨き、さらに「リーダーシップ」を養うことを目指しています。しなやかエンジニアとは、「強さ」と「柔軟性」を兼ね備えたリーダー的な存在のエンジニアを意味しており、この教育プログラムではそのような能力を育てることを目的としています。今年度、試行プログラムとして、「問題解決型の藍染めワークショップ」、「デジタルデザインのグループワーク」という2つのワークショップと、「コーチング」、「デザインとは何か?」などの4回の講義を実施しました。受講生からは、「とても刺激のある体験であった。」、「自分自身に対する新たな発見があった。」という声が聞かれました。本プログラムに対する企業の関心も高く、「このプログラムで育てようとしている人材が今必要とされている。良いプログラムになることを期待している。」というような声を様々な方から寄せられています。本プログラムは2019年度より正課外科目として、正式開講し、新1年生を対象に実施する予定です。高学年は単位認定の対象にはなりません、聴講生として参加できる予定です。

○専攻科における豊橋技術科学大学との連携教育プログラム

高専専攻科の学生に対する連携教育プログラムが2020年度から開始される予定です。これは、高専本科を卒業後、専攻科に進学するとともに、大学に編入学し、専攻科と大学の両方に在籍して学ぶことができるというユニークな教育プログラムです。本校では、豊橋技術科学大学との連携教育プログラムの開始を目指して現在準備中です。専攻科の特徴である大学3年と同じ学年から研究活動が開始できるというメリットを生かしつつ、卒業時には、大学の学士の学位が授与されます。(通常、専攻科に進学した場合は、独立行政法人 大学改革支援・学位授与機構からの学位が授与されます。)専攻科は、高専本科で身に着けた知識をより高度にするとともに、研究中心の指導によって優れた技術者を育ててきました。専攻科に対する評価は高く、最近特に、在学時の研究活動が評価されて、大学院へ進学者する学生が増えてきています。ただ、同級生が少なく、本科時代からの人間関係が広がりにくいといった点がありました。連携教育プログラムでは、大学で半年から1年間学ぶことになるため、より幅広い経験が可能となります。2020年度に開始の連携教育プログラムの学生募集については、2019年4月ごろには詳細をお知らせすることが出来る予定です。

このように奈良高専では、新しい取り組みを実施しようとしています。いずれも学生諸君の成長を願っての新しいプログラムです。成長することを目指すなら、新しいことに挑戦し、体験してみることが一番ではないでしょうか?一歩を踏み出す時、新たな経験ができ、きっと成長できることでしょう。今回紹介したプログラムのみならず、学生の皆さんの新しい挑戦を楽しみにしています。





本キャンパスの基幹工事も進み、少しずつですがキャンパス設備が充実してきました。キャンパスの主役である学生諸君、そして学生組織である学生会が主催する主催の高専祭など学生会行事にも活気が戻ってきたように思います。一方で、本年度、本校の学生が関係した自転車等による交通事故が19件、登下校中マナーに対する学外からの苦情も15件ありました。昨年より増加傾向にあります。また、SNS等を通じて発信された危険な書き込みが原因となってトラブルにまきこまれた事件は、新聞やテレビ等でもよく報道されています。このように、日常生活の中には、様々なリスクが存在します。失敗を恐れずに行動できることは学生の特権で、新たなことに大志と夢を持って挑戦することはとても重要です。しかし、ことさら安全と危機管理に関していうと、リスクを少しでも低減させる必要があります。どのようにしたらリスクを低減できるかを考えていきましょう。

学校での生活や登下校、趣味、SNSや様々なネット環境など、身の回りには、目に見えないものも含めて、様々なハザード(危険性を有する環境(場所、時間、事象、行為))が存在します。登下校中の交差点で信号の変わり目に侵入してくる車両などもハザードです。身の周りのハザードの例をあげることができるでしょうか?ハザードは、たとえばヒヤリハット体験や観察からだけでなく、友人との会話や情報共有によって見つけることができ、想像力を高められるはずで

す。ハザードによって発生しうる事故や損害の種類やその生じる可能性をリスクと呼びますが、ハザードからリスクを予想し、リスクを低減する方策を考えて行動することを危険予測行動といいます。学生諸君は、このような危険予測行動を行う潜在的能力を備えているのですから、登下校中はもちろんですが、実験、課外活動、旅行中、SNSやネットワークサービスの利用など、普段の生活や学生生活の中のあらゆる場面で、ハザードを見つけ、リスクを低減する危険予測行動を実践してくれることを期待しています。なお、このような危険予測行動能力は、自分一人だけで考えるのではなく、友人、先輩、後輩、教職員、家族など、身の回りの多くの人と話し合ったり情報共有したりしながら、協力しあうことで、飛躍的に効果が高まります。

このような経験を学生のうちにたくさん積み重ねることで、自身だけでなく、身の回りの人を事故やトラブルから守りながら、学生生活を最大限に謳歌しながら自分の夢の実現に向けて飛躍してくれることを願っています。



学生チャレンジプロジェクト成果報告

プロジェクト名: **触れよう!バーチャルテキサン!**

参加学生: 電気工学科3年松村 尚汰(主担当)
 電気工学科2年老田 尊
 電子制御工学科1年朝雛 順正、石井 陽貴
 物質化学工学科1年土師 克透

皆様は校門に入ってすぐのところにおいてある飛行機、「T-6Gテキサン」についてご存知でしょうか。約50年前に奈良高専へやってきたテキサンは、何度か有志の学生達の手によって修理されたり、塗装を直されたりしながら今まで保存されてきました。しかし近年、テキサンに関わる学生が少なくなっており、その価値が失われる可能性が出てきて

おります。せっかく身近に飛行機があるのにもったいない!と思い、私達「触れよう!バーチャルテキサン」は、2018学生チャレンジプロジェクトにおいて、在学生や中学生にテキサンを知ってもらうため、テキサンをMR(複合現実)で再現したアプリケーションを制作しました。試作品を高専祭や学校説明会で体験展示し、高専祭では計100人以上の方に体験していただきました。アプリケーションを作るとなると、プログラミングや3Dモデルの制作を1から学ぶことになり、メンバー全員が試行錯誤しながらなんとか形にすることができました。このアプリを通じてテキサンをもっと身近に感じてもらいたいです!



卒業おめでとう!



機械工学科5年 伊東 聡

思い起こせば、5年前、私たちは不安と期待に胸を膨らませ、桜満開の日に奈良高専の校門をくぐりました。勉強やクラブ、委員会活動などさまざまな場面で切磋琢磨し、お互いに成長してきた日々を昨日のこのように感じています。3年生のときには留学生2人を迎え、それぞれの得意なことでも結果を残した人、海外に留学・滞した人など、このクラスはいい意味で個性的な仲間がいました。違いを理解し、相手を尊重することの大切さをクラスメイトから学びました。

この高専生活でもっとも楽しかったのがスポーツ大会です。4年生のときにはピンクの派手なクラスTシャツを作成しました。それぞれがその個性を發揮し、チーム一丸となって数多く表彰入りしました。優勝したときの盛り上がりや熱気は忘れられない思い出のひとつです。



3年次の5M
クラスメイト達



4年次の5M
クラスメイト達

その結束力の強さは勉強においても健在でした。レポート、提出物、定期試験などでは、ときどき教室やパソコンルーム、図書館に居残って、課題を終わらせていました。素晴らしい学びあいができたことは私たちの財産になると思います。これからは別々の道を歩みますが、この奈良高専で培った知識と経験を活かし、世界に貢献する技術者になりたいと思います。

最後に、5年という長い期間をともに過ごしたクラスの仲間と、晴れて卒業を迎えられたのは、先生方をはじめ、事務職員の方、周りの多くの方の援助のおかげだと感謝しております。心より御礼申し上げます。卒業後も変わらぬご指導をくださいますようお願い申し上げます。

機械工学科5年学級担任 廣 和 樹

ご卒業おめでとうございます。君たちが1年生のときに主任の挨拶として話をしたことを最近、よく思い出します。過ぎ去ってみれば早い5年間だったのかもしれませんが、今年は特に、地震や猛暑、大雨、スーパー台風といった自然災害の影響を受けました。今後も何が起こるかわからない、という気さえます。さて君達との授業では、いつも、委員長の「起立、気をつけ、礼」という掛け声で始まり、委員長の掛け声で終わり、元気なクラスでこちらも元気をもらった気がします。これからは、各人それぞれ別の道を歩み、いろんなことがあるかもしれませんが、それでも元気で活躍して欲しい、と思います。では。



電気工学科5年 金子 千夏

奈良高専に入学して、気づけば5年の月日が流れていました。この5年間で大きく成長できたと感じると同時に、卒業という大きな節目を迎えるさみしさを感じます。

高専生活では多くの行事がありました。5年生の春のスポーツ大会で念願の初優勝をしました。就職や進学など、クラス全員が自分の進路に必死だった時期にも関わらず全員が参加し優勝できたことはとても嬉しかったです。また、高専生活の最大行事である卒業旅行が台風の影響で中止になったことも、ひとつの思い出です。共に過ごして



5Eクラスメイト達



社会・工場見学での
5Eクラスメイト達

きたクラスの友人は、仲良く、みんなで旅行に行ったりもしました。勉強面でもお互いに教え合い、まじめに取り組みました。テスト前になると、外が暗くなるまで教室で勉強したこともありました。お互いが切磋琢磨し成長することができるクラスだったと思います。

高専生活は私にとってかけがえのない宝物です。これからの人生で思い悩むことがたくさんあると思いますが、今日までの日々を思い出し頑張っていきたいと思います。

勉強・研究・部活動をはじめとする様々な場面でお世話になった先生方、いつもそばで見守ってくれた家族、苦楽をともに過ごしてきたクラスメイト全員に心から感謝致します。5年間ありがとうございました。

電気工学科5年学級担任 土井 滋 貴

卒業おめでとうございます。進路を決めるにあたり、1年もしくはもっと前から、様々な人に「将来やりたいことはなにですか」と聞かれてきたと思います。今でもまだ漠然としているという学生も多いのではないのでしょうか?じゃあどうすればいいのでしょうか。実はその答えを見つけるためには広い意味で勉強が必要だと思います。それは学校に進むだけでなく企業に入っても同じです。そして勉強ができる環境を自分で切り開くことも必要でしょう。卒業はそのための1つの節目です。



卒業おめでとう!



電子制御工学科5年 木田 圭祐

私にとって、高専で過ごした5年は決して短いものではありませんでした。それは、楽しいことだけでなく、大変なこともたくさんあったからなのではと、今振り返ると考えてしまいます。右も左もわからない内から始まった実験、レポート。8時を過ぎては諦め悪く取り組んだ実践システムに、研究に消えた夏休み。この青春を「アルミ色」と表現できる発想力が欲しいものです。

文系で気も弱い私が、あの日々を乗り越えられたのは、先生や家族、そして何よりクラスメイトのお陰というほかありません。やさしく声を掛けクラスになじませてくれた



スポーツ大会での5Sクラスメイト達

卒業旅行での5Sクラスメイト達



あの人や、くだらない話に付き合ってくれたあの人がいなかったら、きっとどこかで心が折れていたことでしょう。卒業旅行で、立山連峰が減多とない「晴れ姿」を見せてくれたのも、案外スポーツ大会とe-スポーツ大会とレポート大会を同時開催する5Sの「適当な適当さ」に気を許したからなのかも知れません。

あと数か月で別々の道に進むなどは今でも信じられませんが、いつの日かより成長した姿を見せ合いたいものです。奇しくも専攻科に進む方々は、あと2年お付き合いいただけると幸いです。今更になって速過ぎ始めた時間に辟易しつつ、今日まで支えてくれた全ての人たちに改めて感謝の意を表して筆を置きます。ありがとうございました。

電子制御工学科5年学級担任 西田 茂生

ご卒業おめでとうございます。このクラスの学生とは授業以外に接することがなかったのですが、何かの縁で今年一年担任として付き合うことになりました。昨年の学生とは異なり特に個性が強いクラスではなかったけれども、4月の初めから進路で手を焼きました。その甲斐あって、それほど遅くない時期に就職希望者は全員内定が決められました。

学校行事では、なぜかスポーツ大会の入賞がない代わりに多読表彰では入賞という、私が担任するクラスの半ばおきまりパターンが今年も続きました。また、楽しみにしていた卒業旅行にまさかの病気で行けず無念にも自宅療養となるとは、今振り返ればすべて良き思い出です。

皆さんはこれからそれぞれの道を行んでいきますが、必ず困難な場面に遭遇するはず。その時には上を向いて、難局を乗り切ってください。このクラスで経験した様々なシーンがきっと役に立つはず。



情報工学科5年 西田 暁人

僕はまだクラスメイトのいる教室でこの文章を書いています。人生にとって大きな舵を取った2014年春、僕たちは奈良高専に入学しました。様々な地域から集まり、互いの顔色を窺っていたあの頃から約5年が経とうとしています。下級生の頃は「高校生になりたかった。」と眩く人を多く見かけました。当時の高専生から高校生は華やかに見えたのでしょう。それでも僕と共に卒業する人々は奈良高専に最低5年間通っていたこととなります。僕も含めて皆さん、物好きですね。高専での5年間をどのように過ごせば

正解か、その答えがないから迷います。高専生は基本的に理系ですから、答えのない問いを嫌いますよね。僕はその時、その場所で自分が出した答えを正しいと思うことにしています。人は皆、選べる選択でも選ばない選択でも前に進むことしかできません。すべての人が思い描く場所にたどり着くわけでもありません。しかし、時が来たら自分の選択に自信をもって次の一步を踏み出す必要があります。僕らは今、卒業という節目で次の一步を踏み出します。最後になりましたが、僕たちの高専生活5年間を支えてくださった皆様に深く感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

情報工学科5年学級担任 岡村 真吾

5年生の皆さん、卒業おめでとうございます。皆さんの高専生活はいかがでしたか? 皆さんはこれまでの高専生活において様々なことを経験し、知識、技術、友人など、色々なものを得たかと思います。これから先も技術者あるいは研究者として、現状に満足せずさらに腕を磨いて欲しいと思います。また、学校の中では自身の都合だけを考慮して行動していたことが多かったと思いますが、これからは周囲への影響も考えて行動し、世の中に良い影響を与えるような活躍をしていくことを期待しています。



卒業旅行での5Iクラスメイト達





物質化学工学科5年 山下 貴央

高専生活最後のCAMPUSに執筆する機会を得ることができて光栄です。高専生活5年間を振り返ると、色々なことを経験したんだなと思います。最後ということで、5年間を振り返ろうと思います。まずは学校行事から。春の大イベントであったハイキング、秋の大イベントである工場見学。これらのイベントを通じて奈良の魅力、企業の実験室を感じる事ができました。学内では年2回のスポーツ大会、そして11月の高専祭があり、これらは普段忙しい専門的な勉強のリフレッシュにもなりました。

学内では様々な活動をしました。委員会活動では、図書委員会を5年間務め、図書館の雰囲気をよくする取り組み



スポーツ大会での5Cクラスメイト達



卒業旅行での5Cクラスメイト達

に励みました。特に卒業後に新たに変わる読書100選では図書委員会の活動の集大成として編集に取り組みました。趣味である数学の分野で学生チャレンジプロジェクトに携わることができ、最終的にシンガポール国際数学チャレンジへ出場する機会を得ました。また、このプロジェクトを機に数学同好会を発足することができ、様々な数学の活動で学校に少しは貢献できたと思います。また、その他防災リテラシー、国際交流などにも参加し、非常に良い経験となりました。

最後に在学中勉強・研究・進路等で5年間お世話になった先生方、学生課の皆様へ感謝を申し上げます。本当に5年間ありがとうございました！

物質化学工学科5年学級担任 宇田 亮子

卒業おめでとうございます。失敗を恐れず挑戦を、私が学生の時によく聞いた言葉でした。失敗はイヤな気持ちになるしなるべく避けたい、とその頃思っていました。でも失敗ゼロの人生はあり得ないし、また年齢が上がると失敗しにくい、いや、失敗させてくれないと知りました。皆さんは「挑戦で失敗してもまあ大丈夫」のプレミアチケットを持っています。周りも「若い人はチャレンジしてなんぼ。上手く行かないのは織り込み済み」と思っています。有効期限内に使いましょう。でも、考え抜いて用意周到に挑戦するのを勧めます。残念な結果になったとしても、知恵や人脈、好印象など何かが残ります。気まずい思いだけ残すなんて勿体ないです。

専攻科修了おめでとう!



システム創成工学専攻 機械制御システムコース2年 松井 智一

「学生生活はあっという間だった」と言う方が多いかもしれませんが、僕にとってこの7年間はとても長く、かといって退屈ではなく、喜怒哀楽様々な思い出にあふれています。それは、自分が楽しいと思うことに積極的に取り組めたからだだと思います。

在校生の皆さんは、就職や進学、退学を選ぶ方もいるかと思いますが、人間の原動力は「楽しさ」だと思うので、どの選択をするにしろ、日々を楽しみを見出すことを忘れないでください。



システム創成工学専攻 情報システムコース2年 岩崎 亘平

奈良高専に入学して7年経ち、ついに高専生活の終わりとなりました。専攻科では、研究、授業、研究室に来た留学生の受け入れ等を行いました。特に研究は行き詰り、逃げ出しそうになったことが何度もありました。それでも、指導して下さった先生方、同級生、研究室のメンバーの皆様のお陰で何とかやっていくことができました。最後に、先生方、同級生、研究室のメンバーの皆様、今までありがとうございました。



入学式での校長先生、専攻科長、専攻科生達

専攻科長 藤田 直幸

専攻科修了おめでとうございます。皆さんは、2専攻に改組した新専攻科の第1期生として新しいカリキュラムでの教育を受けて、巣立ってくれます。新しい時代に対応した高度な技術力を身に着けた技術者を養成することを目的に教育を実施しました。これからの日本では、創造的なモノづくりができる人材がますます必要となってきます。奈良高専専攻科で学んだ皆さんが、日本を支える技術者・研究者として活躍されることを期待しています。





全国高等専門学校ラグビーフットボール大会 優勝!

ラグビーフットボール部マネージャー
物質化学工学科4年 杉本 波留花
吉田 奈央

私達ラグビーフットボール部は1月4日から開催された全国高等専門学校ラグビーフットボール大会で9年ぶり2度目の優勝を果たすことができました。今年は奈良県開催ということもあり、このような良い結果を残せたことを大変嬉しく思います。

開会式では、奈良高専福本優介主将が選手宣誓を行いました。来場していたすべての方の心に響く、熱く素晴らしい宣誓でした。『宣誓 我々選手一同は、この歴史ある奈良の地で、ラグビーを通し培った、感謝、ひたむき、思いやりの精神を胸に、今まで支えてくれたすべての人への感謝、これから戦う全てのチームへのリスペクトを忘れずに、ノーサイドの瞬間まで全力でプレーすることを誓います。』

初戦は津山高専、準決勝では仙台高専・名取に勝利し、決勝は神戸高専との対戦になりました。11月に行われた近畿大会では神戸高専に負けてしまい、その悔しさを胸に全国大会に向けて日々練習してきました。14対12という僅差で勝つことが出来ましたが、組織としては神戸高専に負けている部分もたくさんありました。

5年生が引退し、新チームが始まり、来年の大会に向けて日々練習しています。全国優勝2連覇をするためには、さらに強いチームを作らなければいけません。ラグビーというスポーツを楽しみ、日々の生活の中でも、感謝、思いやりの心を忘れずに活動していきたいと思えます。これからも応援よろしくお願います。



高専女子フォーラムの参加報告

電気工学科3年 河村 歩実

私は高専女子フォーラムで女子中学生とその保護者、企業の方に向けて、「しなやかエンジニア教育プログラム」の活動内容や自分自身の成長について、ポスター発表を行いました。

ポスター作成・発表練習では、何を一番伝えたいのか、それを伝えるためにどのように工夫するかを考えました。当日の発表では、簡潔にわかりやすく伝えることを意識しました。また、他高専の女子学生の発表や、企業の方による女性技術者の活躍や男女共同参画の取り組みについての発表を聞き、これからの高専生活や進路を考える良い機会になりました。

自らポスターを作成し発表することで、多くの方々に「しなやかエンジニア教育プログラム」と自分自身の成長を伝えられたほか、活動を通してどのように成長したかを振り返り、今後なりたい自分を再確認することができました。



電気工学科2年 池端 杏樹

私は今年初めて高専女子フォーラムに参加し、女子中学生とその保護者の方、そして企業の方々に向けて高専女子の課外活動について発表しました。ポスター作りから発表まではじめての経験で、時間はかかりましたが、フォーラムが終わった時には達成感を得ることができました。実際に社会で活躍する女性技術者のお話を聞くことができ、進路を考えるよい機会になりました。この経験をいかして、いろんなことに挑戦していきたいです。





平成30年度(後期)学生表彰者

優秀賞……在学5年間に於いて、学業成績が優秀で、人物が優れている者に贈られます。

皆勤賞……在学期間中、欠席、欠課がなかった学生に与えられます。ただし、同一科目における遅刻、早退は3回で欠課1時間とみなされます。

特別賞イ……在学期間中、全国高専大会に3回以上出場した者並びに課外活動等において特別な功績があった者に贈られます。

特別賞ロ……全国大会又はこれに準ずる大会において、優勝又は準優勝した個人又は団体に贈られます。

特別賞ハ……ロに準ずる催し物において、それらと同等と認められる成績を挙げた個人又は団体に贈られます。

特別賞ニ……学校内外において特別な善行、学生の模範として推奨できる行為又は功労等のあった個人又は団体に贈られます。

専攻科研究優秀賞……専攻科在学期間中、論文等の特に優れた学術研究活動が認められた者に贈られます。

優秀賞(13名)

機械工学科5年 杉本健太郎、山田 剛士、ONG CHIN LONG
 電気工学科5年 馬野 叶悟、宮下 響
 電子制御工学科5年 奥野 拓矢、吉村勸太郎、YONG WEI JIE
 情報工学科5年 高城 頌太、藤原 裕大
 物質化学工学科5年 田中 佑、谷本 陸、TAN SHAO YING

皆勤賞(24名)

機械工学科5年 島 悟、手塚虎太郎、中尾 晴人、
 中野 実頼、山田 剛士
 電気工学科5年 奥村 誠、小田 佳穂、白井 湧也、
 中西 遊理、宮下 響、山口 英也
 電子制御工学科5年 青木 大典、後藤 哲治
 情報工学科5年 井ノ上司真、関岡 正記、永富 雄貴、
 西田 曉人
 物質化学工学科5年 紀ノ岡 健、柴田 悠希、砂原 優希、
 竹中 大輝、多田佳奈枝、橋本 歩実、
 山下 貴央



特別賞イ(15名)

機械工学科5年 國森 皓貴 全国高等専門学校体育大会 陸上競技 第50・51・52・53回 出場
 伊東 聡 全国高等専門学校ラグビーフットボール大会 第45・46・47回 準優勝、第48回 第3位、第49回 優勝
 藤澤 穂高 全国高等専門学校ラグビーフットボール大会 第45・46・47回 準優勝、第48回 第3位、第49回 優勝

電気工学科5年 出井 秀征 全国高等専門学校体育大会 水泳競技 第49・50・51・52回 出場
 茂木麻友子 全国高等専門学校体育大会 水泳競技 第49・50・51・52回 出場
 深瀬 雅己 全国高等専門学校ラグビーフットボール大会 第45・46・47回 準優勝、第48回 第3位、第49回 優勝
 宮下 響 KOSENセキュリティ・コンテスト2016 準優勝、2017 優勝
 全国高等専門学校プログラミングコンテスト 第27・29回 出場

電子制御工学科5年 伊藤 洋介 学生会活動(会長1期、副会計2期) 功労
 萬代 裕輔 KOSENセキュリティ・コンテスト2016 準優勝、2017・2018 優勝
 全国高等専門学校プログラミングコンテスト 第26・27回 出場

情報工学科5年 福本 優介 全国高等専門学校ラグビーフットボール大会 第45・46・47回 準優勝、第48回 第3位、第49回 優勝
 前田 宏希 KOSENセキュリティ・コンテスト2016 準優勝、2017・2018 優勝
 全国高等専門学校プログラミングコンテスト 第27回 出場
 森田 悟大 KOSENセキュリティ・コンテスト2016 準優勝、2017・2018 優勝
 全国高等専門学校プログラミングコンテスト 第26・27・28回 出場

物質化学工学科5年 堀木 雄介 全国高等専門学校体育大会 水泳競技 第49・50・51回 出場
 松浦 拓海 全国高等専門学校ラグビーフットボール大会 第45・46・47回 準優勝、第48回 第3位、第49回 優勝
 小林 照 寮生会活動(寮長1期) 功労

特別賞ロ(28名)

第36回高等専門学校アーチェリー競技会(通信制) 女子団体戦・女子個人戦 優勝、女子個人戦 距離賞(1名)
 物質化学工学科5年 橋本 歩実

第36回高等専門学校アーチェリー競技会(通信制) 女子団体戦 優勝(2名)
 物質化学工学科3年 安藤 うた、岩田 和

第49回全国高等専門学校ラグビーフットボール大会 優勝(25名)

機械工学科5年 伊東 聡、藤澤 穂高
 電気工学科5年 深瀬 雅己
 情報工学科5年 福本 優介
 物質化学工学科5年 松浦 拓海
 電気工学科4年 植村 拓馬、手塚 峻太
 電子制御工学科4年 大床 信滋、大森 元真、柳村 ゆう
 機械工学科3年 板垣 壮流、黒川 祥

電気工学科3年 小泉 太護、向井 康浩
 情報工学科3年 村本幸次郎
 機械工学科2年 勝真 大空
 電気工学科2年 大床 星滋、西園 直輝、藤田 昌希
 物質化学工学科2年 甲元 蓮羽、島津 雄斗、藤田 勝也
 機械工学科1年 市原 爽、大串 蓮
 電気工学科1年 川東 拓真

専攻科研究優秀賞(5名)

システム創成工学専攻機械制御システムコース2年 熊本 光、萩岡 宣旭
 システム創成工学専攻電気電子システムコース2年 永井 歩美
 システム創成工学専攻情報システムコース2年 大野 優
 物質創成工学専攻2年 石川 真平





平成30年度 英語学習表彰者

英語学習優秀賞(8名)

機械工学科4年 足立 悠喜
 電子制御工学科4年 百歩 明
 情報工学科4年 田村優次郎
 物質化学工学科4年 青田 奈恵、工二一、辰己 朱
 電子制御工学科5年 高石 数馬
 情報工学科5年 門坂龍之介

英語学習奨励賞(10名)

電子制御工学科1年 久米 悠太
 電子制御工学科3年 山本 拓実
 情報工学科3年 ギー
 機械工学科4年 三部竜太郎
 情報工学科4年 中満 悠人
 物質化学工学科5年 岡村 未来
 システム創成工学専攻機械制御システムコース2年 大前 雄也、八木 直輝
 システム創成工学専攻電気電子システムコース2年 松橋 秀弥
 物質創成工学専攻2年 石川 真平

【英語学習表彰制度】

本校学生の英語力向上を図るため、TOEICスコアの優秀者と英語検定合格者を表彰する制度です。平成30年度は計18名の学生が、次の基準によって表彰を受けました。

英語学習優秀賞…本科生・専攻科生のうちTOEICスコア735点以上または英検準1級以上に合格した者
 英語学習奨励賞…本科生・専攻科生のうちTOEICスコア605点以上または英検2級に合格した者



学生相談の利用について

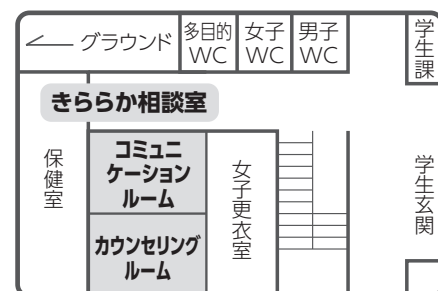
心配事や相談事があれば、学生相談(カウンセリングルーム、コミュニケーションルーム)へ気軽にきてください。もちろん、保護者の方もご利用可能です。

◎平成31年4月からの利用時間 ※は女性

曜日	担当者	開室時間
月	友滝(ともたき) 善久	15:00 ~ 18:00
	中里(なかざと) 昌子※	15:00 ~ 18:00
火	福田(ふくだ) 道代※	15:00 ~ 18:00
水	奥村(おくむら) 和弘	15:00 ~ 18:00
木	中村(なかむら) 善一	14:00 ~ 17:00
	中里(なかざと) 昌子※	14:00 ~ 18:00
金	栃尾(とちお) 順子※	15:00 ~ 18:00

◎予約方法 カウンセリングルームまたは保健室
 TEL: 0743-55-6172, 0743-55-6034 メール: soudan@jimmu.nara-k.ac.jp

○面談・相談の場所



本館一階

学生支援センター
 (学生相談)
 Webページ
 もあります。



カウンセラーだより

<何事にも 勇気をもって>

カウンセラー
 (公認心理師・臨床心理士)
 小原 宏基



皆さん、こんにちは。如何お過ごしですか?

今回、皆さんにお伝えする事がありまして、この場をお借りしました。この度2019年3月末をもちまして、退職する事となりました。2月にお会いさせていただきました皆さんにはお伝えさせていただきましたが、びっくりされた皆さん、誠に申し訳ございません。そして、今までお会いした皆さんに一人一人ご挨拶ができませんでした事、誠に申し訳ございません。在職中は多くの学生や先生方とお話させていただき、昔学んだ工学系のお話をする機会もあり、とても

有意義な時間を過ごす事ができました。1年半という期間でしたが、本当にありがとうございました。

さて皆さんは、新年度からどのように過ごされますか?生活が変わる事でドキドキされている方もいるのではないのでしょうか?もしかしたら、すでに壁を見つけ逃げ出したいと思っている方もいるかもしれませんね。しかし、壁と言うものは乗り越えられる時期に来たからこそ、その人の目の前に出てくるものです。少しの勇気を持ってその壁と対峙してみてください。何か答えが見えてくるかもしれません。実は私も今、新年度の生活にドキドキしており、この事をいつも考えています。

但し、無茶して向き合う事は決して良いものではありませんし、とてもしんどいものです。そのような時は、気軽にきららか相談室にお越しください。こころの専門家が一緒に悩み、一緒に乗り越える術を考えてくれると思います。

最後になりますが、改めまして色々ありがとうございました。これからも皆さんの生活がますます発展されますよう応援しています。



カウンセラーだより

<うまくいかない時は…>

カウンセラー
(公認心理師・臨床心理士)
奥村 和弘



皆さん、初めまして。学生相談室で水曜日に担当しています奥村と申します。

この原稿は1月に書いています。そろそろ今年の年賀状のお年玉抽選番号を確認しようかなと思っていますが、当たるかどうかは全くの運頼みです。運というものには自分でコントロールができない部分です。逆に自分でコントロールが出来たり、変えることが出来る部分として、自分の考え方や物事の捉え方があります。

皆さんは出来事がうまくいかなかった時に何かに原因を求

めたりはしますか?例えば、試験の点数が悪かった、とします。原因は、自分の努力不足?苦手教科だから?体調が悪かった?問題が難しかった?運がない?色々な考えが浮かぶと思います。この考えは正解で、あの考えは間違いというわけではなく、どの考えが浮かぶかは、出来事の内容やその人の考え方のクセに影響します。また何に原因を求めるのかということは、ストレスの受けとめ方にも影響してきます。うまくいかなかった原因を必要以上に自分の能力のせいにしてしまうと余計にしんどくなってしまおうでしょう。かと言って全てを運のせいにしてしまうことも難しい。

何だかうまくいかないと感じやすい方は、一度自分の考え方や物事の捉え方のクセに目を向けてみてはどうでしょうか。考え方や物事の捉え方が少し変わると、ストレスの受けとめ方も変わっていくかもしれません。もし一人では中々自分のことを振り返ることが難しいなと感じた時は、学生相談室を思い出してください。学生の皆さんにお会いできることを楽しみにしています。

ソーシャルワーカーだより

<スクールソーシャルワーカーってどんな人?>



スクールソーシャルワーカー
(社会福祉士・精神保健福祉士)
中里 昌子

はじめまして。今年度6月より毎週木曜日、学生支援センターに配置されましたスクールソーシャルワーカーの中里昌子です。

スクールカウンセラーは心の専門家、スクールソーシャルワーカーは福祉の専門家と言われることがあります。「福祉」は英語で“welfare”、“welfare”には「幸福」という意味がありますね。皆さんが、より幸福になるため、皆さんの学生生活がより“well-being”(良好な状態)で充実した学生生活となるため、応援したいと願っています。

スクールソーシャルワーカーの役割は3つあります。「繋ぐ」「支える」「つくる」です。

困った時にどこに相談すればよいか迷ったことはありませんか。そのような時にはソーシャルワーカーにご相談ください。福祉サービス等の行政のサービス、地域の社会資源、あなたのwell-beingに役立つ様々な社会資源を紹介、繋げていきます。

また、皆さんと繋がる、先生方と繋がる、関係機関等と繋がり、連携していくことで、well-beingを支えています。

必要な社会資源がない場合、「つくる」こともあります。子ども食堂を作っていただいたことがあります。皆さんの「困ったな」といった問題提起から、学生生活を豊かにする「何か」を一緒に作っていただければと考えています。

最後に私の自己紹介を少し…。キャリアコンサルタント、特別支援教育士でもあります。進路に迷ったり、学習面であれ?と思った時にも気軽に声をかけてくださいね。よろしくお願いたします。



青少年のための 科学の祭典2018 奈良大会

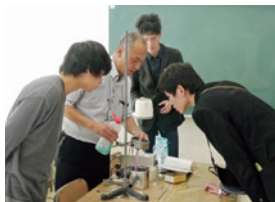
この催しは、若い人たちが科学の面白さ、夢中になって追求する楽しさ、ものづくりに打ち込む充実感を知ってもらうため、また、若い人たちが科学に興味や関心を抱き、論理的な考え方や科学的な物の見方を育ててくれることを目的に全国各地で開催しています。去る11月18日(日)、本校を会場として開催した奈良大会では、理科、算数・数学、情報、技術系分野の演示や科学工作などの出展がありました。そして、本大会に携わった本校教員から次の報告が寄せられました。

大会委員長 電気工学科 **土井 滋貴**
大会事務局 一般教科 **名倉 誠**
大会委員 物質科学工学科 **三木功次郎**

「科学の祭典奈良大会」県下では大きな科学イベントの一つです。奈良高専、女子大、教育大の先生方を中心に県下の小中高の先生方関連団体、関連企業が参加する手作りの科学イベントです。今年は21回目となり本校が会場となつての開催は7回目です。また、出展側の生徒、学生、先生も楽しんで取り組んでいます。内容は科学実験、体験中心の参加型ブースがほとんどです。今年は高専が会場なので、科学+ものづくりや技術を楽しんでいただけたと思います。

出展者数来場者数を合わせて1,070人の参加、本校から5ブース、全体で45ブースの出展がありました。今年はリニューアルした教室での演示や芝生スペースでくつろぐ来場者も見られました。

最後に会場提供で協力いただいた先生方、展示等で手伝ってくれた学生諸君に感謝します。



「青少年のための科学の祭典
2018 奈良大会」公式Webページ
<http://vivaldi.ics.nara-wu.ac.jp/kagaku/>



卒業記念品の贈呈

平成30年度卒業生の皆さんから卒業記念品として「ウォータークーラー」を寄贈していただきました。卒業生の皆さん、どうもありがとうございました。

340×346×1,030



行事予定 (4月～9月)

- ◆4月 1日(月) 春季休業(2日(火)まで)
- ◆4月 2日(火) 開寮・寮生集会
- ◆4月 3日(水) 2019年度入学式・入寮式・新入寮生歓迎会
- ◆4月 4日(木) 全校集会・健康診断・教科書購入・ホームルーム
- ◆4月 5日(金) 特別日課(2~4年)・5年登校日・新入生オリエンテーション1日目(1年)
- ◆4月 6日(土) 新入生オリエンテーション2日目(〃)
- ◆4月 8日(月) 前期授業開始(本科・専攻科)
- ◆4月10日(水) 眼科検診(〃)
- ◆4月11日(木) 情報リテラシー講演会(1年)
- ◆4月13日(土) 学生会主催新入生歓迎会(〃)
- ◆4月18日(木) 開校記念日(通常授業)・社会人教育セミナー(4年)・学寮避難訓練
- ◆4月20日(土) TOEIC-IP試験(4年)
- ◆4月21日(日) TOEIC-IP試験(3年)
- ◆4月25日(木) 交通安全教室(2年)・春季リーグス研修会
- ◆4月26日(金) 開寮
- ◆5月 6日(月) 開寮・寮生集会
- ◆5月 9日(木) 学生会総会
- ◆5月11日(土) 近畿地区高専体育大会(硬式野球12日(日)まで)
- ◆5月14日(火) 専攻科入学願書受付(推薦:17日(金)まで)
- ◆5月16日(木) 歯科検診(1~3年)・卒業生と語る会(3年)
- ◆5月18日(土) 学寮春季スポーツ大会
- ◆5月23日(木) 人権合同特活(2年)・2020年度専攻科入学試験(推薦)
- ◆5月29日(水) 2020年度専攻科入学試験(推薦)合格発表
- ◆5月30日(木) マリンバ演奏鑑賞会(3年)
- ◆6月 2日(日) 2020年度編入学試験
- ◆6月 3日(月) 2020年度専攻科入学願書受付(学力:7日(金)まで)
- ◆6月 4日(火) 前期中間試験(本科・10日(月)まで)
- ◆6月 5日(水) 2020年度編入学試験合格発表
- ◆6月10日(月) 救急法講習会(熱中症)
- ◆6月15日(土) 2020年度専攻科入学試験(学力)
- ◆6月20日(木) 保健衛生教室(1年)
- ◆6月21日(金) 2020年度専攻科入学試験(学力)合格発表
- ◆6月22日(土) 近畿地区高専体育大会(陸上競技)
- ◆6月27日(木) 人権合同特活(3年)
- ◆6月29日(土) 寮祭(30日(日)まで)・近畿地区高専体育大会(バスケットボール・バレーボール・ハンドボール・バドミントン・剣道:30日(日)まで)
- ◆7月 1日(月) 公開授業(5日(金)まで)
- ◆7月 4日(木) 寮生保護者懇談会(1年)
- ◆7月 6日(土) 近畿地区高専体育大会(ソフトテニス・卓球・柔道:7日(日)まで・サッカー:8日(月)まで)・近畿地区高専弓道大会
- ◆7月11日(木) 人権特別講演会(4年)
- ◆7月13日(土) 近畿地区高専体育大会(テニス:14日(日)まで)
- ◆7月14日(日) 近畿地区高専体育大会(水泳)
- ◆7月16日(火) 月曜振替授業
- ◆7月18日(木) 人権特別講演会(5年)
- ◆7月25日(木) 古典芸能鑑賞会(2年)
- ◆7月30日(火) 専攻科前期授業終了
- ◆7月31日(水) 補講(本科)・専攻科夏季休業(9月29日(日)まで)
- ◆8月 1日(木) 前期末試験(本科・8月7日(水)まで)
- ◆8月 7日(水) 全校集会・インターンシップ特別講演会(4年・専攻科)・学寮大掃除
- ◆8月 8日(木) 補講・答案返却日・試験予備日
- ◆8月 9日(金) 補講・答案返却日・開寮
- ◆8月10日(土) 夏季休業(9月23日(月)まで)
- ◆8月22日(木) 体験入学(24日(土)まで)
- ◆9月20日(金) 単車安全講習会
- ◆9月23日(月) 夏季休業終了・開寮(5年寮生)
- ◆9月24日(火) 答案返却日(5年)
- ◆9月25日(水) 卒業旅行(5年・27日(金)まで)開寮(1~4年寮生)
- ◆9月26日(木) 答案返却日(1~4年)
- ◆9月27日(金) 秋季社会工場見学(1~4年)・学外研修(専攻科)
- ◆9月30日(月) 後期授業開始・全校集会(短縮授業2)

編集後記

修了生および卒業生のみなさん、おめでとうございます。奈良高専は初めての卒業生を送り出して50年の節目の年を迎えます。今後は、皆さんもOB、OGとして活躍されることを期待しております。最近、学生さんの活躍が非常に多く、CAMPUSで紹介しきれないのが悩みの種です。ホームページでは、担当の先生から連絡があったものを随時紹介していますのでたまに見てもらえればと思います。
奈良高専広報センター

前号の訂正とお詫び

前号のCAMPUS131号2018AUTUMNの9ページの執筆者名に誤りがありました。次の通り訂正し深くお詫び申し上げます。誠に申し訳ありません。
(誤)「グローバル教育センター 特命助教 板倉 和裕」
(正)「電子制御工学科 5年 吉村 勤太郎」